

宇川親水公園ワークショップ ニュース Vol.2

はじめに

宇川については、古くから天然アユが遡上する河川として有名であり、昭和30年代には、川に入ると踏みつけてしまうくらいの多くのアユがいたと言われています。当時の宇川は礫河原で、瀬や淵があり、アユの生育環境に適したものでありました。

近年は、流域の開発、山林荒廃等による土砂流出により、特に下流域での河川環境の悪化が顕著な状況となっており、昭和30年代に見られた河川環境の再生等を目指し、「川づくり」を進めていきたいと考えております。



昭和30年代前半の情景

1. これまでの多自然川づくりの取組み

宇川多自然型川づくり計画

平成5年10月に地元有識者による「宇川多自然型川づくり地域懇談会」を開催し、「宇川多自然型川づくり計画」を策定し、以下の項目の取組みを行うこととしております。

- 落差工に魚道（写真）
- 瀬や淵の再生（写真）
- 適正なみお筋の形成（写真）
- 魚類、底生生物等の定期調査（写真）
- 流域住民全体の理解と協力



玉石を詰めた袋

写真
瀬、淵、みお筋の形成を目的に詰めた石を配置

写真
魚類、底生生物調査

写真
全段面魚道設置(山根堰)

流域住民全体の理解と協力

宇川流域のお住まいの皆様方に「川づくり」に対し、理解を深めていただき、協働して事業を進めるため「ワークショップ」を平成18年度に開催しました。

第1回宇川親水公園ワークショップ

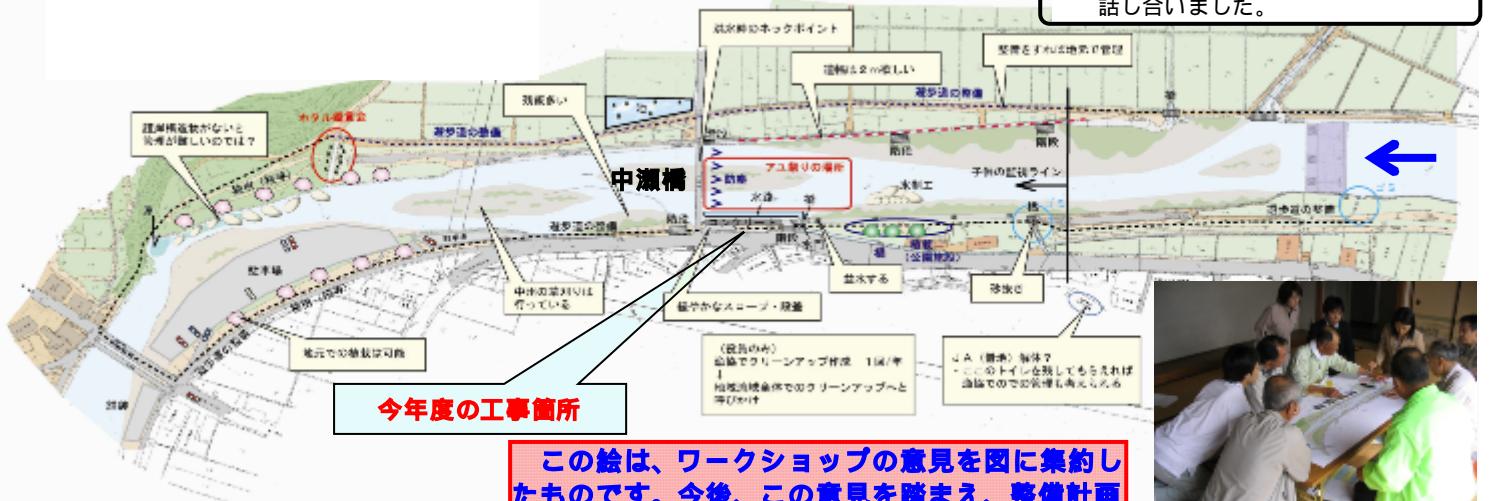
日時：平成18年9月3日（日）
場所：平住民センター 出席者数：23名
議題 ワークショップの考え方、宇川の特徴、これまでの取組みの説明
グループ討論
「宇川に望むこと、宇川に対する思い」
概要：ワークショップの基本的な考え方、宇川の特徴やこれまで行ってきた生き物にやさしい川づくりについて説明を行い、4つのグループに分かれ宇川に望むことや思いを討論し、発表を行いました。

第2回宇川親水公園ワークショップ

日時：平成18年10月15日（日）
場所：平住民センター 出席者数：14名
議題 親水公園の整備に関する検討の説明
グループ討論
「中瀬橋付近の親水公園について」
概要：親水公園の整備を目指して、ご参加いただいたみなさんと話し合い、皆さんの意見を出し合いました。

第3回宇川親水公園ワークショップ

日時：平成19年2月21日（水）
場所：平住民センター 出席者数：12名
議題 前回の意見集約
グループ討論
「利活用及び管理について」
概要：第2回ワークショップでのみなさんの意見をふまえ、すぐに整備が行える場所について、具体的な絵を作成しました。この絵をもとに、整備に関する課題と役割分担について、みなさんと話し合いました。



今年度の工事箇所

この絵は、ワークショップの意見を図に集約したものです。今後、この意見を踏まえ、整備計画の策定を行います。



ワークショップの様子

2. 平成19年度の工事について

平成19年度に、毎年あゆ祭りの会場となる中瀬橋付近においてワークショップの意見を踏まえ、階段式の石積護岸整備を一部着手しました。工事中は、住民の皆様にご不便とご迷惑をお掛けいたしました。工事の実施により、濁水の発生や河底の掘削などで宇川に対して負荷（生態系に悪影響）を与えることとなるため、関係自治会や漁協と調整を行いながら、負荷を少なくするよう工事のやり方に工夫を行いました。

あゆ祭りが開催される中瀬橋より上流の左岸において、階段式の護岸及び水路の設置を約30mの区間で行いました。

階段部分は、あゆ祭りの際など、石張に座っていただけるよう緩やかなものとし、また、水路については、ワークショップの意見をふまえ、農業用水路から排出される水を利用して設置を行いました。

左岸とは、川を上流から下流に見て左側の岸



あゆ祭りの様子

今回の工事で工夫したもの



沈砂池

沈砂池をもうけ、濁水を直接宇川へ放流しないように工夫しました。



黒っぽい石

ザラザラした石

使用した石は、川に面する所は、鮎等に配慮し黒っぽくツルツルしたものにし、階段部分は滑らないようザラザラしたものにしました。



農業用水

地元の要望をうけ、農業用水を利用し、水路の設置を行いました。また、堰をもうけ、水深を確保しました。

3. 現在の作業状況

実施計画の策定までの流れ

ワークショップニュースの開催
 討論、意見
 ワークショップの意見集約
 取りまとめ

実施済

河川管理者による整備であるか

河川区域内での整備確認

河川整備に係る各種基準の適合

工作物等の構造の確認

関係自治会、関係機関との調整

各機関との意見調整

実施計画の策定

現在の作業



完成です

次回は、現在作業しています整備方針等についてお知らせします。

「ワークショップニュース」について、第1回のニュース発行以来、しばらく期間があき、申し訳ございませんでした。今後は、当地区の整備状況に関しまして「ワークショップニュース」により、区民のみなさまにお知らせしていきたいと考えております。

次回のニュースは、宇川親水公園の整備方針等についてお知らせする予定としております。

また、宇川に関することや丹後土木事務所管内の河川公園等につきましてインターネットのホームページにて公開しておりますのでご覧ください。

発行：京都府丹後土木事務所 http://www.pref.kyoto.jp/tango/tango-doboku/kasen_kouji.html

問合せ先：担当 河川砂防室 大下 電話 0772-22-7986(直通)

